

山梨ライトハウス

第72号

発行/社会福祉法人 山梨ライトハウス 〒400-0064 甲府市下飯田2-10-1

TEL/055-222-3502 FAX/055-233-0124 URL <http://www5e.biglobe.ne.jp/~yamara/>



山梨県盲人福祉センター(点字図書館)
 電話/055-222-3502-223-1113(貸出専用)
 青い鳥ホーム 電話/055-252-8994
 青い鳥成人寮 電話/055-224-5060
 青い鳥支援センター 電話/055-221-1260
 青い鳥老人ホーム 電話/0553-26-6631
 青い鳥ケアホーム 電話/055-235-5566



山梨ライトハウスの理念は
 「**視覚障害者の未来を照らす**
光の道標となること」です。

CONTENTS

バリアフリーらいふ	1	成人寮作品展	6
ライトハウスニュース	2・3	事業・決算報告	7
今、福祉は	4・5	お知らせ	8
青い鳥ケアホーム第2(女性棟)完成	5		

青い鳥成人寮40周年を迎えて

青い鳥成人寮

施設長 中山 比佐子

バリアフリーらいふ

はじめに、相模原障害者施設殺傷事件で被害に遭われた利用者、保護者、職員の皆様方に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

第一報を目にした朝、何があった? どうした? こんな事が起きるのか? なぜ? と茫然とした。無抵抗な弱者を襲った残忍さ、障害者の存在を否定する価値観が読み取れ事件の根深さを物語る。人間の尊厳や命の重み、障害があっても私たちと同じように生きているということを一番身近に感じていたはずなのに、これだけ多くの人に凶刃を向けた背景に何があったのか、すでに人として見られなくなっていたのか... これから事件の詳細が明らかにされるであろうが、いかりと悲しみはいつになっても消えないであろう。

今、障害者施設の安全対策は再点検が求められている。警察関係機関や地域住民との協力・連携体制の構築に努めていきたい。さらに、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様なあり方を相互に認め合える「共生社会」の実現に向けてこれまで以上に人々の意識が高まる事も期待したい。

私が福祉の分野に飛び込んだのは21歳の時、盲聾啞という障害に不思議な力を感じ、活気あふれる職場と熱意ある職員の下、仕事も遊びもあらゆることを学んだ。利用者も私も当然歳をとる。先日開設記念お祝い会を催した際、係りの職員が写真を編集し成人寮の歴史を振り返る映像を作成してくれた。懐かしい写真が次々と映し出され、「あれ、だあれ?」「太っていったね」と若い頃の姿に皆で笑った。ふと、その職員が言った「昔の写真で必ず職員も一緒に写っているんですよ」思わず「そうだよ、いつも一緒に寄り添って楽しんでいったね」と答えつつ、はっとした。「利用者と一緒に居る時間」今それがどれだけとれていのだろうか。20歳から80歳の年齢の幅、障害の多様化、重度化、高齢化、変わる制度や法律。さらに時代の流れが職員像の変化にも現れる。そんな状況の中、職員はいつも目まぐるしく飛び回っている。だが、日課や業務をこなすことが仕事とされ、利用者の「生活」を置き去りにしていないか。ほんの少し立ち止まるだけで、どれだけの多くの気付きや利用者への為の時間が生み出されるのか... 談話コーナーで利用者と談笑している職員の笑い声を聞き、ほっとすることもある。「利用者と一緒に居る時間」を作り、「この人と一緒にいたい」という思いをお互い



旅行のひとコマ

に持てる関係を作れるようにするのも私の仕事かもしれない。
 青い鳥成人寮は今年40周年を迎えた。設立から入所している方も元気に生活している。昭和24年山梨県立盲学校において日本で初めての盲ろう教育が始まった。触覚のみにより言語行動を形成し、点字、指文字による交信はもちろんのこと、発声をも可能にした。寝食を共にし情熱を注いできた支援者にも出会った。この教育を受けた2人が現在も成人寮で生活をしている。教育や研究の賜物を継続していかねばと感ずる。
 これからも歴史は刻まれていく。いつの時代もここで暮らせて良かった。ここで働いて良かったと思える場所でありたい。

ライトハウスニュース

NEWS NEWS NEWS

● 盲人福祉センター

モニター委嘱

六月七日に当館利用者四名、奉仕関係者四名の方々が平成二十八年度のモニターとして委嘱を受けられた後、青い鳥成人寮・青い鳥支援センターの施設を見学していただきました。

山梨ライトハウスにご理解とご協力をお願いするとともに事業やサービス提供にご意見・要望をお寄せいただきたいと思います。少しでも反映できるように一層の努力をして参りますので二年間よろしくお願いいたします。



話を聴くモニターの皆さん



相談支援専門員の説明

● 青い鳥ケアホーム

桃源郷マラソン

四月十日、第十四回南アルプス桃源郷マラソンに利用者一名が職員とペアで挑戦しました。普段走っていない為、小瀬の公園やサイクリングロードで練習を重ねて本番に臨みました。マラソン当日、やや薄曇りの走りやすい気候の中、大勢のランナーたちと、一緒に走ることを一人は笑顔で楽しみ、一人は少し戸惑いながらスタートを切りました。沿道の鮮やかな桃の花を見ながら二・五キロのコースを走り抜け、二組とも無事、制限時間内にゴールしました。



桃の花を見ながらRUN!

その後は、応援の利用者と合流し、公園でお弁当や屋台で購入した物を食べ、楽しい春の一日を過ごしました。

達成感を感じられたからなのか、お昼ご飯がおいしかったからなのかは？ですが、レース直後は「来年は走らない」と言っていた利用者も、時間が経つ

と「来年も頑張る」と言ってくれるようになりました。来年は今年の順位・タイムを超えられるよう練習を積んでいきたいと思えます。



完走賞を手に記念撮影

● 青い鳥支援センター

春～夏の行事報告

支援センターの春～夏は、毎年多くの行事で賑やかな週末を過ごしています。今回は、毎年恒例のBBQ、そして今年度初めて開催した流しそうめんの報告をしたいと思えます。まずは、恒例のBBQ！今年も伊奈ヶ湖畔のBBQ場にて利用者三十一名・スタッフ十二名・ボランティア二名の四十五名の大所帯で楽しんできました。散歩したり、写真を撮ったりサッカーしたり：「カレー美味しかった」「サッカー楽しかった」と、帰りの車の中はまだまだ元気な皆さんと思ひ出話で盛り上がりました！来年も、晴れますように…。



そうめんを待ち構えます



何が釣れるかな

そして今年初開催の流しそうめんです。竹を準備したり、ゲームを考えたりスタッフも楽しみにしての当日。天気にも恵まれ、各々持参して頂いた食材を流し予定時間よりだいぶ早く完食。という事は、利用者二十一名とスタッフ七名で楽しめたという証ですね。「そうめんもゲームも良かったよ」



大勢のご参加、ありがとうございました

「お稲荷さん手作りありがとう」と、うれしい感想をいただきました。多くの事業者が立ち上がってきている現状ですが、「青い鳥さんの余暇が楽しいよ」と言ってく下さる方の笑顔を大切に、これからも期待に添えるようスタッフみんなまで頑張っていこうと思えます。さて、秋の行楽も乞うご期待!!

開設記念お祝い会

六月十六日に青い鳥成人寮 開設四十周年記念、お祝い会が開かれました。今回は「フルート友の会」の fourteen 名が来て下さり、フルートの音色に合わせ、皆さん歌ったり踊ったりして楽しい演奏会となりました。特に水戸黄門のテーマの演奏では、皆さん大きな声で歌う姿もあり、満喫されていました。また今回は花形理事長からも挨拶があり、皆、真剣な表情で聞いていました。昼食は好きな飲み物で乾杯し、利用者に人気の高いお寿司、天ぷら、茶碗蒸し、メロン等、美味しそうに頬張っていました。



思い出を語る利用者

午後は成人寮の思い出を振り返るスライドショーを行い、若かりし頃の利用者さん職員の写真もあり、懐かしい思い出を振り返る良い機会となりました。成人寮が開設して早いもので四十年が経ち、利用者さんと共に多くの思い出を作ってきました。そんな思い出に浸りながらの楽しい一日となりました。



楽しい会食



フルートの演奏

開所記念

青い鳥老人ホームでは、五月十二日に四十三回目の開所記念のお祝い会を行いました。今年の記念コンサートは、県内の多くの施設でボランティア活動をされている深沢芳次さんをお招きし、フルートとチェロの美しい音色を堪能しました。多くの方がその演奏に合わせて歌を口ずさんだり、深沢さんの温かみのある歌声、楽しいお話に会場は大いに盛り上がりました。その中でも「ヨイトマケノ歌」が大変好評で、また聴きたいとの声が聞かれました。今年は花形理事長も来所され、お祝いの挨拶を頂き、皆さん大変喜んでいました。

昼食には大好きなお寿司、すまし汁、手作りデザートが出され、「美味しい！」と笑顔で召し上がっていました。後半の余興では、利用者の皆さんの特技が披露され、毎回参加する方はもちろんの事、今回初めて歌を披露する利用者さん



会食の様子

もいて、大盛況のうち閉会する事ができました。来年の開所記念も全員揃って、笑顔で楽しく迎えたいと思います。



コンサートの様子

「山昭農園」でサクランボ狩り

六月十五日青い鳥ホームの皆さんは、南アルプス市の山昭農園の名執昭人様のご厚意でサクランボ狩りを楽しみました。

この計画は、気候も暖かくなりだした頃、皆さんと「桜の花が咲き、桃やスモモそしてサクランボの花ももうすぐ咲いて間もなく春本番です」そんな会話の中で「そういえばサクランボは食べるけどサクランボ狩りって経験ないよね」「今年はそのような体験をした」ということになりました。

山梨県では六月になるとサクランボ狩りが最盛期に入ります。果樹園の広がる南アルプス市では、観光バスがいたるところに入り、多くの方が美味しいサクランボを楽しみます。視覚に障害のあるホームの皆さんは、サクランボを直接木からとって食べることは初めてです。名執さんからサクランボの取り方を聞き、まずは手を伸ばして届くところから食べ始めました。甘くて肉厚のサクランボを「美味しい」と言いながら、高い所は名執さんが脚立にあがり採っていたので十分もしないうちに皆さん「もうお腹いっぱい」と休み。ただ一人Nさんだけは黙々と食べ続け、目標の百粒越えを軽々達成させていました。



サクランボは美味しいね

親切にいただいたうえ、帰りにはお土産にと沢山サクランボをいただきました。皆さんの初体験はともかくも楽しく思い出に残るものとなりました。帰宅途中に寄ったレストランでの昼食は、また別腹のようでした。



さあ食べよう

障害者虐待防止法研修

青い鳥成人寮

生活支援員 栗山 真莉重

青い鳥成人寮では、平成二十八年六月七日、山梨県障害者社会参加推進センターより講師の方に来て頂き、ケアホームと合同で「障害者福祉施設における障害者虐待の防止と対応」についての研修を実施しました。

障害者虐待防止法（「障害者虐待の防止、障害者の擁護者に対する支援などに関する法律」）は平成二十四年十月一日施行した法律で、ここでの虐待とは障害者の尊厳を害すること（身体的・性的・心理的・放棄や放置・経済的の五種類）、自立及び社会参加を妨げる事を意味し、その防止を目的とした法律です。虐待の疑い（双方の自覚は問わない）がある場合、それを発見した人も相談を受けた人も必ず市町村の障害者虐待防止センターへ通報する義務があることが明記されています。暴言暴力等は虐待として捉えやすいですが、他にも身体拘束（必要以上）や、相手の尊厳を傷付ける呼称、威圧的な態度、過度な抗精神薬の服用等も虐待にあたります。

虐待防止に大切な事として「（自分たちや身近に）虐待は起きるはずがない」という考えが「虐待を否定する心理の形成」につながり、自分たちの言動を虐待と捉える目が持てなくなるといってお話がありました。虐待を「いつでも、自分や身近に起こりうること」と

捉え、「今まさに自分の支援や言動が虐待の範疇にならないだろうか」と問いかける視点が重要であり、また個々人で問題を抱えるのではなくチームで話し合っただけで判断すること、一番側で見ている職員同士が互いの支援を見直し、虐待の意識を持って「この支援方法でいいのか」を意見し合う必要があります。

青い鳥成人寮では虐待防止策の一環として、成人寮職員の倫理綱領の定期的な読み合わせ（支援の原点の再確認）を行ない、年度末にはチェックシートにより自身の支援を振り返るよう取り組んでいます。これからも日々の職務の中で、この度の研修で得た気付きや学んだことを活かして、更に利用者さんへの支援の質を向上していけるよう取り組んで参りたいと思えます。

障害者に対する虐待は、障害者の尊厳を害し、自立や社会参加の妨げとなります。障害者虐待は、決してあってはなりません。しかし、している人も、されている人も、気付かないまま虐待が行われている場合があります。虐待をなくすためには、家庭で、施設で、職場で、正しい理解と取り組みが大切です。山梨県障害者権利擁護センターでは、障害者虐待に関する相談や、広報・啓発、取り組みへの支援などを行っております。

・たたかたたり、聞こえられていない
・おどされたり、嫌がらせをうけている
・ひんぱんに小さな傷がある
・急におびえたり、こわがったりする
・体重が不自然に増えたり、減ったりする
・学校や職場に出てこない

こんなときは、お近くの「市町村障害者虐待防止センター」へご連絡ください。

ロービジョン機器取扱者研修会

盲人福祉センター

副主任事務員 横森 和子

日本点字図書館主催の研修会に六月二・三日、用具担当の細川と横森が参加しました。

「白杖の使い方と拡大読書補助具類の選び方」「ロービジョン支援者へのメンタルヘルスケア」「便利グッズの使い方」の演題を聴くだけではなく実際に白杖を持って通路や壁の近くでの歩行や階段の上り下りをする時の注意事項や杖の重心によって杖歩行の時に感じる杖の重さを体感しました。そして、夜間歩行の時にはライトを持つことが自分の身を守る有効な手立てであることも感じました。

また、ルーペや拡大鏡など見え方によって有効な機器があり利用者のニーズに合わせた便利グッズなども紹介できるように情報提供に努めて利用者の快適な暮らしのお手伝いできたらと思います。そのためには、私たちが「そこそこ元気で、そこそこ幸せ」であることが必要なんだと元氣をもらって研修を終えました。

便利な日常生活用具の紹介

残暑の候となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？さて、皆さんは整理整頓は得意ですか？今回は、物の整理整頓に役立つ便利グッズをご紹介します。

「I-Pen アイペン」

ペン型のボイスレコーダーです。特殊印刷されたシールに接触させて、その後ボタンを押しながら録音すると、ペンでシールに触れるたびに録音した音声を聞くことができます。沢山ある音楽CDのケースや薬の瓶など、身の回りのものを識別するのに役立ちます。



ペンの本体は、長さ約145mm、幅や厚みは20mm強の握りやすい形状で、先が少し細くなっています。ボタンは全部で3つ。1つは電源ボタンで、ペンの頭から2cmほど中央寄りに付いている平たいボタン。他の2つはペン先付近にあり、ペン先に近い方の丸いボタンが録音ボタン、細長いボタンのペン先側が再生強制終了ボタン、反対側が停止ボタンです。また、ペンの頭にUSBジャック、ペン先を上に向けた時の右側面にイヤホンジャックとマイクロSDカードの入り口、反対側の側面に音量ボタンがあります。電源ボタンの反対側の面には、左右スライドのホールドスイッチ、その下にリセットの小さな穴があります。

録音した内容は、マイクロSDカードに保存されます。4GBのカードが付属しており、約555時間録音できます。使用できるカードの容量は16GBまでです。

シールは4096片付属しています（1枚128片ついているシートが32枚）。1片は12×9mmの小さな長方形で、表面に4つの凸点が付いています。多少の耐水性はありますが、防水加工にはなっていません。

シールを貼るためのタグが10枚付属しています。大きさは35×10mmで輪ゴムが通るくらいの穴が開いています。直接シールを貼れないものには、タグの穴にひもやゴムを通して使用できます。

メーカー：グリッドマーク株式会社 価格：20,370円（税込）

この商品は、障害者手帳（視覚）をお持ちの方は、市町村で補助対象になる場合もあります。興味のある方やお求めになりたい方は、まずは点字図書館までお問い合わせください。

青い鳥ケアホーム第2（女性棟）完成

山梨ライトハウスでは、平成二十六年一月に共同生活介護事業所「青い鳥ケアホーム」（男性入居五名十併設型短期入所名を開設しました。平成二十六年四月にグループホームに三元化され、共同生活援助事業所（介護サービス包括型）となりました。

地域により近い形で、必要な支援が受けられるグループホームと短期入所を多くの方がご利用くださるとともに、女性棟はないのか、というお問合せも頂いております。

また、ライトハウスが抱える課題として、①青い鳥成人寮の短期入所は空床型なのでご利用ニーズに対応できないことがある、②築四十年以上が経過する盲人ホーム青い鳥ホームの住環境改善、③甲府市中心部に近く、盲学校や甲府支援学校が隣接する当法人の利便性と視覚障害者福祉の専門性の追求、などがあり、その対応のひとつとして青い鳥ケアホームの隣りに「青い鳥ケアホーム第二」を建設しました。事業所指定は「青い鳥ケアホーム」のままで、共同生活起居の単位が今までの「第二」と、今回の「第二」とになりま

す。
サービス管理責任者・生活支援員・世話



施設外観（奥はケアホーム第1）

施設概要

- ・事業所名 青い鳥ケアホーム（第1・第2）
- ・提供サービス 共同生活援助事業（男性5・女性5）
併設型短期入所事業（男性1・女性1）
- ・住所 甲府市下飯田1-10-24
- ・電話番号 第1 055-235-5566
第2 055-222-9393
担当：久保

人等を配置し、宿直体制で家庭的な雰囲気大切にしながら支援にあたります。また青い鳥ケアホームの特色として、食事に力をいれており、栄養士が作成する献立をもとに作る食事は利用者の皆さんに大変好評です。利用者の中には料理をしてみたいという方もおり、職員と一緒に台所に立って生き活きと食事を作っています。

朝と夕、土日祝日は三食すべてをパランスのよい温かい食事をお出しするグループホームは中々ないので、と自負しております。皆さんで食卓を囲み、おいしい食事を食べると、日中の作業の話や週末の予定など自然と会話も弾みます。現在、入居は満所ですが、併設型の短期入所が第一の男性棟と第二の女性棟とに室ずつございますので、ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。

青い鳥成人寮作品展即売会

平成28年7月15～17日、(株)オギノ様のご協力により、オギノバーシティにおいて作品展を開催し、多くの方にご来場いただきました。

成人寮の玄関でも作品の展示・販売を常設しておりますので、お立ち寄りの際はぜひ、ご覧ください。



《日頃、青い鳥成人寮の作品をお使い頂いている施設を2カ所ご紹介します。》

公益財団法人キープ協会 キープ自然学校 様

- 所在地 山梨県北杜市高根町清里3545
- 電話番号 0551-20-7701
- 施設の紹介

キープ自然学校は、2000年7月にソフトクリームで有名な清泉寮を運営する(公財)キープ協会が清里高原にオープンさせた団体用の修養や合宿、体験学習を中心とした、勿論ご宿泊だけのご利用でも可能な宿泊施設です。

「教育」「食育」「生活」の三位一体を理念に事業を行なっています。

- 成人寮の作品をどのようにお使いいただいていますか
- 年間延べ12,000人の食事を提供している食堂のメイン皿として、箸たて、コーヒーカップ等、「手作り」を大切にしている当校の毎日の食卓に花を添えています。湯呑みから「食育」についての会話につながります。



ビビンバ美味しそう



青い鳥の湯のみです



展示コーナーを設けてくれています



施設外観

公益財団法人キープ協会 清里聖ヨハネ保育園 様

- 所在地 山梨県北杜市高根町清里3545
- 電話番号 0551-48-2558
- 施設の紹介

清里聖ヨハネ保育園は公益財団法人キープ協会が運営している施設の中の一つで、キリスト教精神に基づき、園舎を基地として「森の保育」を行っています。現在、0歳児から2歳児が22名、3歳児から5歳児までが50名、合計72名のお子様をお預かりして保育が行われ、子どもたちが心身ともに健やかに成長するだけでなく、大人も子どももこの場に関わるすべての人が保育園を通して豊かさや幸せに気づき感じられる場となることができるように日々の保育を行っています。

- 成人寮の作品をどのようにお使いいただいていますか
- 現在、3歳未満児が食事の時におかずやデザートを入れる器として使用し、また3歳以上児がおやつの時の器として使用しています。子どもたちは器の色や形の違いや、中に描かれている絵を見て、友だちとの会話を楽しみながら喜んで使用しています。



自分で作った人形をプレゼント



素敵な園舎



いっぱい食べて大きくなってね



施設外観

<見学した利用者さんの感想>

【キープ自然学校】

- 自分たちの作ったお皿でごはんが食べられてビビンバがおいしかった。
- 品物不足とのことで、頑張ってお作ろうと思った。

【清里聖ヨハネ保育園】

- 楽しかった、また行きたい。
- 食器を使ってもらい、喜んでもらってうれしかった。



平成27年度 事業報告・決算報告承認される

(自)平成27年4月1日 事業活動収支計算書(合算)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益				
	介護保険事業収益	20,131,077	0	20,131,077	
	老人福祉事業収益	153,299,242	0	153,299,242	
	障害福祉サービス等事業収益	343,990,128	0	343,990,128	
	身体障害福祉事業収益	51,707,161	0	51,707,161	
	経常経費寄附金収益	13,062,424	0	13,062,424	
サービス活動収益計(1)	582,190,032	0	582,190,032		
費用	人件費	388,080,028	0	388,080,028	
	事業費	78,080,932	0	78,080,932	
	事務費	43,083,860	0	43,083,860	
	減価償却費	15,804,826	0	15,804,826	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,136,185	0	△ 4,136,185	
	サービス活動費用計(2)	520,913,461	0	520,913,461	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	61,276,571	0	61,276,571		
サービス活動外増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	285,231	0	285,231	
	その他のサービス活動外収益	7,691,473	0	7,691,473	
	サービス活動外収益計(4)	7,976,704	0	7,976,704	
費用	その他のサービス活動外費用	1,644,554	0	1,644,554	
	サービス活動外費用計(5)	1,644,554	0	1,644,554	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6,332,150	0	6,332,150		
経常収支差額(7)=(3)+(6)	67,608,721	0	67,608,721		
特別増減の部	収益				
	施設整備等補助金収益	300,000	0	300,000	
	固定資産売却益	42,280	0	42,280	
	その他の特別収益	80,365	0	80,365	
	特別収益計(8)	422,645	0	422,645	
	費用	固定資産売却損・処分損	21,932	0	21,932
		国庫補助金等特別積立金積立額	300,000	0	300,000
		その他の特別損失	11,307,107	0	11,307,107
特別費用計(9)		11,629,039	0	11,629,039	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 11,206,394	0	△ 11,206,394		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	56,402,327	0	56,402,327		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	506,405,151	506,405,151	0	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	562,807,478	506,405,151	56,402,327	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)	185,050,000	0	185,050,000	
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	747,857,478	506,405,151	241,452,327		

(自)平成27年4月1日 資金収支計算書(合算)

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	19,291,000	20,131,077	840,077
	老人福祉事業収入	153,285,000	153,299,242	14,242
	障害福祉サービス等事業収入	317,891,000	343,990,128	26,099,128
	身体障害福祉事業収入	51,067,040	51,707,161	640,121
	経常経費寄附金収入	6,560,000	13,062,424	6,502,424
	受取利息配当金収入	142,000	285,231	143,231
	その他の収入	7,098,000	7,691,473	593,473
	事業活動収入計(1)	555,334,040	590,166,736	34,832,696
	支出			
人件費支出	408,344,100	391,087,778	17,256,322	
事業費支出	96,719,790	78,080,932	18,638,858	
事務費支出	53,159,900	43,083,860	10,076,040	
その他の支出	1,700,000	1,644,554	55,446	
事業活動支出計(2)	559,923,790	513,897,124	46,026,666	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 4,589,750	76,269,612	80,859,362	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	300,000	300,000	0
	設備資金借入金収入	300,000,000	285,000,000	△ 15,000,000
	固定資産売却収入	5,950	42,280	36,330
	施設整備等収入計(4)	300,305,950	285,342,280	△ 14,963,670
支出	固定資産取得支出	782,711,200	782,788,078	△ 76,878
	その他の施設整備等による支出	0	12,750	△ 12,750
	施設整備等支出計(5)	782,711,200	782,800,828	△ 89,628
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 482,405,250	△ 497,458,548	△ 15,053,298	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	188,057,000	188,057,750	750
	その他の活動収入計(7)	188,057,000	188,057,750	750
	支出			
積立資産支出	5,000,000	0	5,000,000	
その他の活動支出計(8)	5,000,000	0	5,000,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	183,057,000	188,057,750	5,000,750	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-303,938,000	-233,131,186	70,806,814	
前期末支払資金残高(12)	303,938,000	475,503,360	171,565,360	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	242,372,174	242,372,174	

※平成27年度より新会計に移行したため、事業活動計算書の前年度は未計上

平成28年3月31日現在

貸借対照表(合算)

(単位:円)

	資産の部		
	当年度末	前年度末	増減
流動資産	256,356,175	490,629,119	△ 234,272,944
現金	256,345	200,858	55,487
普通預金	175,692,266	182,164,828	△ 6,472,562
当座預金	1,632,500	2,649,561	△ 1,017,061
定期預金	21,819,554	245,819,554	△ 224,000,000
定期貯金	0	1,500,000	△ 1,500,000
事業未収金	55,806,032	57,199,898	△ 1,393,866
未収補助金	631,040	651,920	△ 20,880
立替金	0	442,500	△ 442,500
前払金	406,000	0	406,000
前払費用	112,438	0	112,438
固定資産	1,050,582,238	481,570,038	569,012,200
基本財産	898,321,977	183,629,187	714,692,790
土地	154,650,000	17,350,000	137,300,000
建物	743,671,977	166,279,187	577,392,790
その他の固定資産	152,260,261	297,940,851	△ 145,680,590
構築物	16,498,024	4,582,341	11,915,683
車輛運搬具	7,945,732	7,811,230	134,502
器具及び備品	8,785,759	11,458,290	△ 2,672,531
建設仮勘定	29,742,096	0	29,742,096
退職給付引当資産	32,493,670	32,358,180	135,490
人件費積立資産	36,200,000	83,200,000	△ 47,000,000
修繕費積立資産	0	6,000,000	△ 6,000,000
備品等購入積立資産	0	1,150,000	△ 1,150,000
施設整備等積立資産	17,500,000	48,800,000	△ 31,300,000
その他の積立資産	2,900,000	102,500,000	△ 99,600,000
長期前払費用	194,980	80,810	114,170
資産の部合計	1,306,938,413	972,199,157	334,739,256

	負債の部		
	当年度末	前年度末	増減
流動負債	298,984,001	15,125,759	283,858,242
事業未払金	3,726,255	4,635,741	△ 909,486
その他の未払金	5,547,914	5,472,608	75,306
1年以内返済予定設備資金借入金	285,000,000	0	285,000,000
未払費用	1,957,888	1,979,008	△ 21,120
預り金	1,543,248	1,668,951	△ 125,703
職員預り金	1,208,696	1,369,451	△ 160,755
固定負債	32,493,670	32,358,180	135,490
退職給与引当金	32,493,670	32,358,180	135,490
負債の部合計	331,477,671	47,483,939	283,993,732

純資産の部			
	当年度末	前年度末	増減
基本金	94,825,208	94,825,208	0
基本基金	94,825,208	94,825,208	0
国庫補助金等特別積立金	76,178,056	81,834,859	△ 5,656,803
国庫補助金等特別積立金	76,178,056	81,834,859	△ 5,656,803
その他の積立金	56,600,000	241,650,000	△ 185,050,000
人件費積立金	36,200,000	55,200,000	△ 19,000,000
施設整備等積立金	17,500,000	48,800,000	△ 31,300,000
その他の積立金	2,900,000	137,650,000	△ 134,750,000
次期繰越活動増減差額	747,857,478	506,405,151	241,452,327
次期繰越活動増減差額	747,857,478	506,405,151	241,452,327
(うち当期活動増減差額)	56,402,327	0	56,402,327
純資産の部合計	975,460,742	924,715,218	50,745,524
負債及び純資産の部合計	1,306,938,413	972,199,157	334,739,256

平成28年度 納涼祭

- 日 時 平成28年8月27日(土)
17時～19時45分
- 場 所 青い鳥成人寮 前庭

納涼祭の季節がやってきました。楽しいイベントやカラオケ、花火でお楽しみ下さい。
恒例の屋台や、無料の福引コーナーもあります。

- おやなぎ連太鼓……………17時00分～17時20分
- 開会式……………17時20分～17時30分
- マリナーズライブ……………18時00分～18時45分
- 盆踊り……………19時00分～19時20分
- 花火大会……………19時20分～19時45分
- 閉会式……………19時45分～19時50分
- ☆屋台・福引コーナー…17時30分～

※雨天の場合は催し物、屋台コーナーなど室内で行います。

職員親善バレー大会



チームワークでは負けません

6月17日に、峡東地区の老人ホーム職員親善バレー大会に参加しました。日頃から培ったチームワークで頑張りましたが、奮戦もむなしく初戦敗退でした。しかし試合を通じて他施設の職員と交流が持て、有意義な時間を過ごす事が出来ました。

次こそ!来年こそは悲願の一勝を目指します!!

第62回 白い杖愛護運動月間行事

①白い杖・盲導犬キャンペーン

- 日 時 平成28年11月1日(火)
午前7時30分～8時30分
- 場 所 甲府駅南口及び北口 他郡内地区2ヶ所
- 内 容 啓発パンフレットとふれあいの鈴などの配付、広報車による甲府市内での啓発活動

②白い杖福祉の集い

- 日 時 平成28年11月6日(日)
午前10時～午前11時30分
- 場 所 山梨県立盲学校体育館
- 内 容 奉仕者知事表彰
白い杖愛護作文・生活体験文表彰
最優秀作文発表

第29回県下視覚障害者交流 秋季大運動会

山視福協、ライトハウス、青い鳥奉仕団の交流を目的としたスポーツ大会です。

多くの皆様のご参加をお願いします。

- 日 時 平成28年10月2日(日)
午前9時～
- 場 所 盲学校グラウンド
- 競 技 味覚の秋
リニアモーターカー
力を合わせて など



力を合わせて



リニアモーターカー



味覚の秋

川柳

(七月のライトハウス川柳会から)

浅川和多留 選

友からの花咲きうれし朝の水

井口 貞子

ノーベル賞謙虚に語る師の微笑

加藤 隆

母の夢声なき声に呼んでみる

河口 竹子

卒寿過ぎとうとう姉も自我の道

中村 洋子

元氣よく命火燃やす老いの人生

細川 一

削除キー押しても消せぬ傷の跡

花形 幹雄

視力なく頬に歡喜のご来光

高坂 康平

梅雨晴れ間なぜか気が急ぐ洗濯日

今村 晴美

辛抱という木に咲きし紅の花

桑原 梅次

日本の雨量地域の差に悩む

埜村 和美

眠れない夜だから過去を散歩する

佐野 しま

今はもう自転車通学遠い夢

石川美智代

水瓶の底が見えてる空の梅雨

標 照二